

名称

水屋

flood evacuation hut "mizuya"

木曾三川と呼ばれる大河に挟まれた地域は「輪中」と呼ばれる堤防に囲まれた集落が多く、この地域では水害が発生した時の避難小屋・貴重品の収蔵庫として母屋より高い位置に「水屋」が建てられました。

作品は濃尾平野の輪中の中に建てられた水屋をイメージしています。避難の際に使われる舟と氾濫した河川の川面をセットにしてみました。

ただ最近河川の整備も進み近年は輪中地域の洪水被害も発生していないようです。

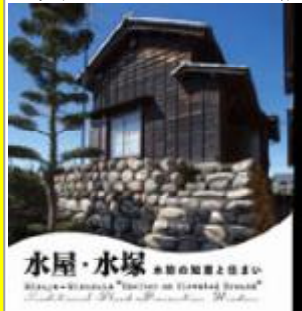


特集

水屋と水塚

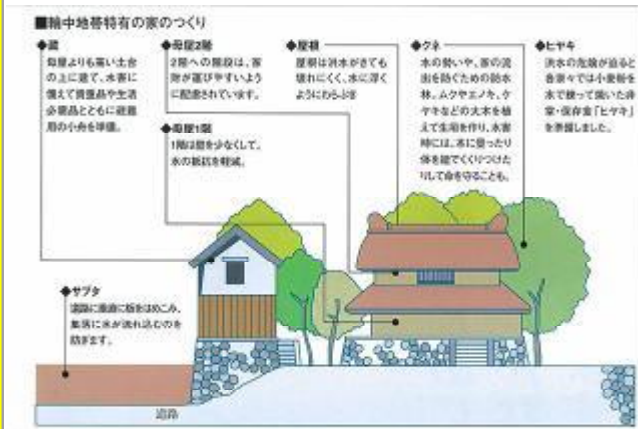
作品を作るきっかけになったのは図書館で借りた水屋・水塚を紹介した写真集でした。この本によると濃尾平野だけでなく、荒川沿岸の氾濫原などでも、水害に備えて盛土を行い石垣を組んでその上に水屋・水塚を建てていたことが紹介されています。

興味のある方は一読してみてください。



岐阜県大垣市には輪中の中の生活を紹介した「輪中館・輪中生活館」があり、この地域の独特な民家の造りが紹介されています。  
[輪中館・輪中生活館 | 大垣市公式ホームページ/水の都おおがき \(ogaki.lg.jp\)](http://ogaki.lg.jp)

その他色々なHPでの紹介



あらためて古人の水害対策の努力に感心した次第です。

